



がん検診・特定健診・後期高齢者健診のお知らせ

下記の日程でがん検診、特定健診、後期高齢者健診を実施します。受診を希望される方は電話または申し込みハガキで役場までご連絡ください。実施日が近づきましたら、受診票などを個別に送付します。

月日	事業名	場所	時間(受付時間)
9月	27日(金) 結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	仁井田町民会館	8:00 ~ 9:30
		※結核・肺がんは巡回あり	
10月	3日(木) 子宮頸がん・乳がん検診	大正健康管理センター	9:00 ~ 11:30 13:30 ~ 15:00
		立西町民会館	9:00 ~ 10:00
	15日(火) 子宮頸がん・乳がん検診	七里集会所(旧 JA 松葉川支所)	13:30 ~ 15:00
		四万十町役場 東庁舎	9:00 ~ 10:30 13:00 ~ 15:00
	16日(水) 子宮頸がん・乳がん検診	大正北ノ川多目的集会所	8:00 ~ 9:30
		打井川地域づくりセンター	10:30 ~ 11:00
	24日(木) 子宮頸がん・乳がん検診	下津井体育館	14:00 ~ 14:30
		仁井田町民会館	9:00 ~ 10:30
	25日(金) 子宮頸がん・乳がん検診	影野町民会館	13:30 ~ 15:00
		大正健康管理センター	8:30 ~ 10:00
26日(土) 特定健診・後期高齢者健診	十和地域振興局	13:00 ~ 14:30	
	興津町民館	8:30 ~ 10:00	
29日(火) 子宮頸がん・乳がん検診	四万十町役場 東庁舎	13:30 ~ 15:30	
	四万十町役場 東庁舎	9:00 ~ 10:30 13:00 ~ 15:00	
30日(水) 子宮頸がん・乳がん検診			

※結核・肺がん検診は検診バスで各地へ巡回しています。巡回場所については、区長回覧および受診票などの個別通知にてお知らせいたします。

【お問い合わせ先】 健康福祉課 ☎22-3115

消費者ホットライン188とは?

消費者ホットライン188(局番なし)は、お近くの消費生活センターなどの消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一歩をお手伝いするものです。(四万十町役場では、にぎわい創出課内に消費生活相談窓口を設けています)

「悪質商法などによる被害にあった」「ある製品を使ってけがをしてしまった」などの消費者トラブルで困っていることはありませんか?

そんなときは一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188(いやや!)」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。

一人で悩まず、まずは相談

大切なのは、すぐに相談することです
困ったときは、一人で抱え込まないで
「消費者ホットライン「いやや」
(局番なしの188)」までお電話を
『泣き寝入りは超いやや(188)!』
で覚えてね



消費者庁
消費者ホットライン188
イメージキャラクター
「いやヤン」

介護助手事前説明会開催のお知らせ

『介護現場に力を貸していただけませんか?』

日程：10月中旬以降

場所：特別養護老人ホーム大井川、グループホーム梅ノ木(四万十町大井川1462-1)

介護予防に興味のある元気な高齢者や退職後に介護現場で働いてみたい方を対象に、身体介護を除く介護職員の周辺業務を担う介護助手の事前説明会を開催します。説明会では、介護助手の概要や業務内容、施設の魅力について知っていただくとともに実際の介護現場(施設)を見学していただけます。参加費無料、服装も自由となっております。お友達と一緒にご参加いただいても構いませんので、ぜひお問い合わせの上ご参加ください。詳しくは、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】 社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 高知県福祉人材センター ☎088-844-3511

無料合同労働相談会を開催します

解雇、パワハラ、賃金未払いなどの職場の問題でお悩みの方を対象に、国や県などの労働相談機関などが合同で無料相談会を開催します。

当日は、弁護士、司法書士、社会保険労務士といった専門家が面談または電話にて相談をお受けします。事業主の方も相談できますので、お気軽にご相談ください。

相談日時：10月18日(金)

午前10時～午後5時

面談場所：高知県庁北庁舎(高知市丸ノ内2-4-1)

※受け付けは4階、高知県労働委員会事務局で行います。

【予約申込み・お問い合わせ先】

高知県労働委員会事務局 ☎088-821-4645

※予約受付期間：9月2日(月)午前9時～10月17日(木)正午

※相談は事前予約優先、先着順です。

【当日限定】相談専用ダイヤル ☎088-821-4661

この他、高知県労働委員会事務局では、随時ご相談をお受けしています

医



からだに
いいはなし

乳がん画像診断を専門に行うある医師は「乳がんと診断された患者さんのうち、X線乳腺撮影マンモグラフィ(以下マンモ)で見落とされたとと思われる人が20人に1人という印象」と話します。少なくとも今できることは、まず、自分がデンスプレストかどうかの情報を得ること。

検診で、マンモの結果しか書かれていない場合があり、デンスプレストかどうかかわからなければ、医療機関に相談してください。「もし、デンスプレストなら、従来のマンモに超音波を加える検診を受けた方がいい」と専門家も言います。

デンスプレストの女性の場合、マンモに超音波検査を加えてチェックすることで、がんを見つけやすくなることや、日本人約7万人を対象に行われた最新の大規模研究でわかっていきます。マンモに超音波検査を加えることで、見つけれられた早期乳がんは0.5%。マンモだけの場合は0.32%より約1.5倍、見つけやすくなるのです。

一方でマンモは、超音波では見つけることができない石灰化と呼ばれる早い段階の悪性所見の可能性がある病気をみつけるには有効です。マンモと超音波を組み合わせることで、それぞれの得意分野を補い合え、より検診の精度を高められます。

デンスプレストの おはなし3

四万十町国保十和診療所
筒井崇・入吉宏紀・大川剛史